



発行
関東あまたか会
編集/山中麗子
印刷/㈱アーツ

同窓会の夢

関東あまたか会会長
松尾 和幸
(高十六回生)



関東あまたか会の皆様良いお年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。

昨年の12月に衆議院選挙が行われ、自民党が再信任され、第3次安倍内閣が動き出しました。今年にはアベノミクスが更に進化し、地方創生が浸透し、国民の皆さんが

後輩達も頑張っています。

天草高等学校校長
前田 三千治



関東あまたか会の皆様におかれましては、御清祥にて新春をお迎

えのこととお慶び申し上げます。また、昨年の関東あまたか会総会・友好の集いでは大変お世話になりました。楽しいひと時を過ごすことができまして、多くの方々が元気で御活躍されていることに天高の伝統を感じるとともに、生徒も安心して関東方面に行くことができると思えました。今年1月の第4週には1年生の

20年前の平成6年10月1日に関東あまたか会の創刊号が発刊されました。その創刊号に「同窓会の夢」について述べてあります。その夢は叶えられたのでしょうか？それとも「夢の夢」のままなのでしょうか？20年前の夢とは、

①天草の物産がいつでも原価で修学旅行が行われ、東京での自主行動もありましたので、懐かしい天高の制服を見られた方もいらっしゃるかもしれません(例年、センター試験が終わった次の日の月曜日に出発し、木曜日が東京での自主行動です)。私も、高校生の時、修学旅行の東京自主行動で、駅の大変な戸惑い、迷子になっていたとき、制服と徽章に気付いた先輩が「おっ、人吉高校生かい」と言って2回も助けてくれました。その時、「何だ東京といっても先輩達がいっぱいいる。」と思いきや心しました。近年、関東方面へ進



提供できる仕組み
②後輩が仕事その他、いつでも相談に乗れる体制
③受験生のホームステイ制度
④天草に気楽に泊まれる宿泊施設の建設
⑤甲子園で校歌を聞きたいと述べています。

①は、横浜市に天草宝島市場があります。残念ながら2月末に閉店するそうです。②は、成果は別として相談に乗れる体制はあると思います。③は、実施していません。④⑤は、実現されつつあります。④は、極めて難しいとは思いますが、会員全員が年会費を納めていただけたら、夢ではないかも知れません。⑤は、残念ながら当分の間は「夢の夢」のままでしょう。

学・就職する生徒が減少していると言いますが、先輩達がいるということは大変心強いことだと思います。今年度の進学状況はまだ確定していませんが、青山学院大学に一人決まっていますし、来年度は東大を希望している者もいますので、後輩達が進学した際には先輩方、ぜひよろしく願っています。

近頃の天高生の活躍としては、まず11月に行われた全国選抜ソフトボール県予選で男子が昨年度に続き優勝し、3月22日〜25日静岡県富士宮市で行われる大会に出場することになりました。よろしかったら応援においでください。また、柔道部では体重別個人女子

また、この夢を実現するために、

①多くの会員が参加できる体制と若い人にも魅力ある組織作り
②心の安らぎを覚えるオアシス
③赤字の体質改善と財政基盤の確立を目指したいと述べています。

①の若い人に魅力ある組織は簡単そうで難しい問題です。③は、会員皆様のお蔭で財政基盤は出来て参りました。②は、何をすればオアシスになるのか？これは難しいですね。皆様、是非お知恵をお貸しください。20年前の夢は、このように実現されつつあります。

20年前に夢にも描いてなかったホームページが約2年前の3月に開設され、訪問者も間もなく1万名になります。素晴らしいです。これからも同窓会の夢の実現に向けて努力して参りましょう。

で県2位、陸上部ではやり投げで県3位となり九州大会に出場しました。文化系では吹奏楽部員が県大会のテナーサクソ部門で最優秀賞を取り、平成27年度の全国総合文化祭に出場することになりました。「求学志成(求めて学べば志は成る)」の教育スローガンのもと勉学に励んでいます。文武両道も目指し、有言実行の活躍を見せています。

今年、創立119年目になり、来年の120周年記念式典に向けての準備も本格的に始まり、古里天草に帰省された際には、実績と年輪を着実に積み重ねていく母校にもぜひお立ち寄りください。

5万㎡の広大なリゾート

ALGRIA
ホテルアレグリアガーデンズ

〒863-0001
熊本県天草市本渡町広瀬996
TEL (0969) 22-3161

http://www.hotel-alegria.jp

代表取締役
菅原 一充
(高23回生、本渡出身)

イソップ製菓株式会社
天草市志柿町 2713
☎ 0120-41-2185
Mail: isoppu@acn-tv.ne.jp

振替口座変更のお知らせ

今年度から関東あまたか会の振替口座を次のとおり変更致しました。

1 ゆうちょ銀行から振込む場合
・口座記号番号: 00180-4-672555
・口座名称: 関東あまたか会

2 他の銀行等から振込む場合
・銀行名: ゆうちょ銀行
・口座名称: 関東あまたか会
・店名(店番): 〇一九(ゼロイチキョウ)店(019)
・預金種目: 当座
・口座番号: 0672555

「五足の靴」の里

大中義弘(高八回生)



天草灘から打ち寄せる島の西海岸は、妙見が浦に見られる巨大な

奇岩で景観をなしている。明治四十年「北原白秋」「与謝野鉄幹」他五人の文学者が紀行文で、自然の美しさを紹介したのがこの風景であろう。海岸の風光明媚さは変わることはないが、五人が通った道は、苓北町から下田町まで国道三八九号線として整備されている。

地元で「五足の草鞋」と言っているが、明治四十年であれば、写真で見ると「竜馬」もはいた靴であろう。むしろ道中、馬車で揺られながら草鞋をはいて道行の方がロマンもあり、文学的である。

今は本土から五橋を通って島に來れるし、島原半島から観光フェリーでも来島できる。詩人の五人は、どこの経路で来島したのか定かではないが、富岡町、都呂々町、下田町をへて大江町に泊まったのだろう。

現在、都呂々を起点に下田北から下田南まで国道三八九号の上をそれに沿い、文学の散歩道として3kmの林道が完成した。

「五足の草鞋の道は、わしや子供のところ、メジロを取ったりして遊んだ」と今年の夏、福島県いわき市での松崎氏との会話だった。松崎氏は、「五足の草鞋」の都呂々

出身で、現在いわき市内でまだ現役で活躍している。彼との出会いは、蛮からな校風が残る天高の柔道部に入部した私の一年後輩であった。当時の天高は、全島の中

学校から秀才が集う高校で、規律も厳しく、一学年の差は雲泥の差があった。柔道部のしきたりは、想像以上で、彼はいまだに私を先輩と呼び、お互いに還暦を過ぎたら先輩後輩もないが、時空を超え

当時が懐かしく、そっとしておく。いわき市で、「五足の靴」の道を海の上から釣りをしながら見るのも格別との夏の約束だった。松崎氏が私を呼びに来たのは、天草

に來て二日後で、魚釣りは朝が早い。「五足の靴」の道の下での魚釣りは発電所の近くから妙見が浦まで、林道を何度もトローリングしたが釣果はなく、昼に小さな鯛が二枚釣れたのみだった。

素人が山を見ながら魚を釣るなどおこがましい事で、そんなの大きな人を相手にしてくれる魚は一匹もない。最後に、早朝より二人を案内してくれた船頭さんに感謝したい。

東京の思い出

筑波大4年 中村蓮(高六十三回生)

この度、筑波大学を卒業し、天草へ帰ることとなりました。その四年間を振り返り、今後の抱負を述べさせていただきます。

私の四年間の歩みは、関東あまたか会に支えられたものでした。熊本から羽田空港へと到着した際、平田前会長がわざわざ迎えに

いらしたことに始まり、東京天草育英会からの奨学金の受給、あまたか会や地域会でお会いした皆様からよくして頂いたこと、いくら感謝してもしきれません。そのような訳で、私の心の中にはいつも天草がありました。



▲くまの故郷へ

卒業したら、せめて何かお返ししたいと思ひ、色々考えた結果、地方公務員を目指すことに決め、御蔭様で、天草市から内定をいただくことができました。

さて、東京の思い出ですが、実は私はあまり東京へ出てきたことはありません。いつもは、大学が所在するつくば市内や周辺にいました。大学では文化人類学を専攻し、推理小説研究会に所属していました。ここで述べても面白いようなエピソードはございません。他に趣味として、釣りやサイクリングを楽しみました。釣りといても天草でやっていたような海釣りではできませんから、バスのルアーフィッシングを始めました。今までにスッポンは釣り上げたことはないですが、バスを釣ったこととはないので、天草へ帰るまでに

一匹は釣りたいものです。サイクリングは、茨城県南の名所である牛久大仏、筑波山、霞ヶ浦、犬吠崎等へ行き、太平洋と関東平野を肌で感じて来ました。天草へ帰ってからは、このような東京での思い出を励みとし、この四年間で培った天草島外の視点を活かし、よりよい天草を目指し、ひとつひとつの仕事に誠実に向き合いたいと考えています。天草でお会いできるのを楽しみにしています。

在学生は今!

群馬県立女子大2年 金子彩乃(高六十五回生)



私は現在、美学美術史学科という学科で美術史や美学、アートマ

ネジメント、実技を学んでいます。私は実技科目が一番好きで、週に3日ある授業(デザイン・彫塑・絵画)を楽しみに日々を過ごしています。

最近、企業と連携した商品開発(デザイン)に挑戦したり、保育所と連携したワークショップを企画(絵画)したりしています。1年生の頃に比べ、より実践的な内容となっており、忙しさと難しさを感じつつも楽しく取り組んでいるところです。

また、美術部と軽音楽部に所属しており、11月から部長と広報の役割を担うことになりました。早速、美術部では学内展示を一つこなし、軽音楽部ではクリスマスマス

天草西海岸 湯の華
 天草下田温泉 旅の宿
 天草の海の幸を満喫!
 女将の手料理が自慢
 船釣りもどうぞ!
 ◆1泊2食付: 7,000円~ (税別)
 電話/ 0969-42-3180
 FAX/ 0969-42-3181
 URL/ http://www.shimoda-yunohana.com/
 原田謹一郎(高18回生) 千香子(旧姓堀田、〃)

『薬じゃないけど常備役』
 株式会社 やくそうの島 **天草社**
 熊本市天草市浄南町-59-3
 TEL0969-24-3697 FAX0969-24-3698
 橋本亜三生(元音楽教諭) 福山 節子(高16回生) 若木美恵子(高20回生)
 永野 慎二(高32回生) 田中 邦子(高18回生)

100g 2,160円(税込) スキンケア プレミアム チェルラル
 90g 2,570円(税込) 保湿美容 プレミアム ジェル

ンサーの運営を無事終えることができた。2年生から3年生にかけては忙しくなる時期ですが、信頼できる仲間と助け合って乗り越えていきたいと思えます。

また、先日は平田さんにフランスで画家として活躍なさっている若山茂さん(高25回生)との食事を企画していただき、貴重なお話を伺いすることができました。

私は3年生の夏休みか春休みを利用して、フランスやイタリアの美術館などを訪れる海外実地研修に参加しようと思っていると、20年間ずっと日本で過ごしてきたため、海外でよい刺激を受けられればと考えています。

正月は、約9ヵ月ぶりに天草に帰ります。成人式があるため、懐かしい友人たちに会えるのが今から楽しみです。天草でお会いできるのを楽しみにしています。



感謝を忘れずに!
デジタルハリウッド大学1年
谷口 佳那 (高六十六回生)

現在私は、デジタルコンテツ科に所属していて、グラフィック

デザインやストーリー制作などコンテンツ作成を学んでいます。グラフィックデザインの授業ではパソコンを使ってポスターや年賀状のデザインを作成しました。ストーリー制作ではプロとして活躍されている方が教授として教鞭を取って下さり、興味深い話を

聞きながら将来役立つ勉強が出来ています。

難しいところも多くありますが、問題点を見つけて克服する習慣は天草高校で学んだお蔭だと思っています。

毎日多くの課題がありますが、天草高校出身の同窓会生の方々が親切に下さるので安心して学業に専念出来ています。

また、学校近くの飲食店でアルバイトをしていて良い社会勉強になっっています。

最近、天草高校出身の友人と集まり、近況報告をし合いました。上京してきた友人達の夢は大きく刺激を受けました。

天草から遠く離れたこの土地で多くの経験を見せてもらい、支えてくれた全ての方への感謝を忘れずに学業に励んでいきたいと思えます。



夢の実現へ
天草高等学校3年
上中 健

この度、私の第一希望であった青山学院大学経済学部現代経済デ

ザイン学科に合格し、夢を実現することができました。この夢の大学で、私は大きく三つのことに挑戦したいと考えています。まず一つ目は、「人とかかわり」を大切にすることです。これは、私が高校三年時に経験した応援団と、オープンキャンパス時に

懇切丁寧な説明をして下さった大学生の先輩方に影響を受けたからです。様々な人との出会いとかかわりは、自分自身を成長させてくれることを学びました。具体的には、委員会への参加を考えています。国内だけでなく、外国からの留学生なども交流を図っていきそうなので楽しみです。また、学生寮は熊本県の有斐学舎に入る予定です。熊本県の各地域出身で首都圏の様々な大学に通う同世代や先輩方などのかかわりを楽しみにしています。

二つ目は、学生の身分である「勉学」に励むことです。この大学には、経済学以外の学問も学ぶことができるカリキュラムが組まれており、経済学を基盤にしつつ様々な学問を多角的・多面的に学びたいと考えています。知識基盤社会の中、これから益々進展していくであろう情報化・国際化等に対応できる人材になりたいと考えています。

最後は、「夢の実現」です。私は現段階で出版業界への就職を希望しています。しかし、ニュースなどを見ると電子書籍への移行が取り上げられています。私にはまだその実感がありません。これが都市部との体感格差でしょうか。ですから、私は東京という日本の中心に実際に身を置くことで、時代や未来に即した書籍に携わっていきたいです。

最後になりましたが、諸先輩方これからご指導・ご鞭撻よろしくお願いたします。

東京天草育英会の恩恵を受けて
中央大学法学部4年
林田 祐真 (高六十三回生)



高校までと異なり、大学の講義で使われるテキストや大学院入試

のための問題集などは専門書であるため高価であり、改訂も度々あります。そのため欲しくてもなかなか買うことができず、図書館等で借りたりコピーで補ったりすることも少なくありません。しかし、私は東京天草育英会奨学金のお蔭で、学習に必要な書籍を揃えることができました。また、奨学金は大学院進学に必要な模試や試験の受験料にも充てることができ、私は金銭的な不自由を感じることなく法学の研究に取り組み、無事進学することができました。私の4年間の勉学を支えてくれた天草育英奨学金にはとても感謝しており、この恩は少しずつではありますが返していきたいと思えます。

当育英会が資金難で活動を中止していた期間が、平成16年度から22年度までの7年間でした。平成23年度に給付活動を再開して初めての卒業生3名が、今年の3月に巣立ち銘々の進路に舵を取りました。皆様方のこれまでのご支援本当にありがとうございます。

有馬美奈さん(株)富士通システムズ・イー
ストへ就職(総合職) 中村運君(天草市役
所へ就職) 林田祐真君(中央大学法科大学
院法務研究科へ進学)

皆様のお蔭で無事学業を終えた3人の若者が、来月巣立っていきます。私たちがそうであったように、首都・東京での生活を4年間体験して大きく成長。立派な成人となりました。

皆様からの心のこもった寄付金も大きな手助けとなりました。
ありがとうございました。

長者の万灯も貧者の一灯も

1,000円からの御寄付を 郵便局に備え付けの払込取扱票に、当東京天草育英会の口座記号・番号(00100=4= 362127)を、
お願いしております。 そして加入者名の欄に「一般財団法人 東京天草育英会」とお書きください。

一般財団法人 東京天草育英会 ☎ 03-6261-5598

〒102-0093 千代田区平河町2-5-7ヒルクレスト平河町501号 永野正臣 (広報担当理事) ☎090-2761-6215

9回生 便り 新宿にて

同期生会を12月3日に新宿で行い、18名の元氣そうな顔が集まりました。顔を合わせた途端に話が始まり、1次会、2次会と歓談が続き、皆さん大いに満喫したようです。



▲9回生懇親会

しかし話の内容は、年のせいで健康状態・維持が多く、同類合い慰めの感はありません。女性の参加者が少なく、華やかさに欠けるのは最近の傾向。

感心なのは、地域の自治会、老人会、サークル活動等の世話役をやっている仲間が多く、他人のため、社会のために尽くしているのは大変良いことです。
(文：秋田 健二)

16回生 便り 「古希大同窓会」

平成26年11月12日(水)天草シーサイドホテルにおいて「天草高等学校昭和39年卒業古希大同窓会」が開催されました。出席者は合計80名(女性・男性それぞれ40名)でした。関東地区からは16名(女性11名、男性5名)が出席し、還暦を祝う同窓会以来の再会を大いに喜び心行くまで楽しみました。ただ物故者の方が37名も居られ、

同窓会の冒頭で黙祷をして在りし日を偲びながら御冥福をお祈りしました。

「次回は喜寿(7年後の数え年77歳)のお祝いでお会いしましょう」とのことです。その時は必ず出席出来るよう今から心身の管理をしっかりとって過ごしましょう。



天草高校昭和39年卒業古希大同窓会

関東から出席された方は、女性が男性の2倍以上でした。男性の方は酒の飲み方や食生活に気を付けてお過ごし下さい。全員が古希を迎えた3月頃に、「十六夜会の古希祝」を計画します。具体的な事が決まり次第お知らせしますので、気に留めておいて下さるようお願いいたします。
(文：松岡敏治)

18回生 便り 「神楽坂を散策」

今年も天草から松下君夫妻、藤本君、愛知からは伊藤(旧姓吉津)君、大阪からは松下(旧姓鳥羽瀬)さん、山田(旧姓佐久川)さんを迎えた総勢19名の参加で平成26年の同期生会を開きました。飯田橋駅にそれぞれが思うままに集合し、16年振りの再会があったり、それぞれの思いと懐かしさ

に参加者が揃うまでの間、話が弾んだようです。みんなが揃ったところで18回生のメインイベントの散策となりました。

今回は歴史のある神楽坂を幹事の塩田君の先導のもと、東京理科大学(旧東京物理学校)の記念館を皮切りに、赤城神社等を歩き回り、その間それぞれが談笑に花を咲かせ、昔の料亭など横目に見たり、ハプニングがあったり、約2時間ほど歩き回った。この日は今年一番の寒波の中の散策でありましたが皆さん元気に完歩しました。



▲18回生懇親会

午後5時から飯田橋の居酒屋にて懇親会となり、近況報告、昔話等と大いに盛り上がり、あつという間に時間が過ぎ去った。余韻を残しながら、次回の再会を誓い散会となった。
(文：金子洋志)

21回生 便り 神田・中華盛香園にて

12月6日(土)、神田駅東口の中華盛香園で、高21の平成26年忘年会を13時から行いました。写真後列右から、稲葉(旧姓宮崎)、岩下、川上、門築、平石、長谷場の各OJNがAKB21(anakobujukujou21)ベスト4(前列右から熊井(宮崎)、香掛(北内)、馬場(那須)、山中の各氏を

囲み、少し塩分濃い目の高級中華とアルコールの食べ、飲み放題で、2時間半程来し人生を語り、故郷を偲ぶ和やかな会でした。
(文：長谷場 健)



▲21回生懇親会

株式会社 長谷場商事
代表取締役 長谷場 亮佑 (高11回生 牛深出身)

「店内利用無料開放」PM14:30~17:00
※打合せ会等に自由にご利用ください。

〒107-0061 東京都港区北青山3-12-7
カプリース青山2F
本店TEL 03-3406-1766 <http://higonoya.com>

警備に関することはなんでも相談せんね!

(株)機動警備
代表取締役社長 山下 純二 (高19回生 姫戸出身)

電話: 048-728-5530
FAX: 048-728-8085

よか旅 よか味 よか宿

天草を上島と下島にわたる 瀬戸海峡のほとり

天草シーサイドホテル
〒863-0043 熊本県天草市電場町74-3
TEL:(0969)22-0100 FAX:(0969)24-3472
<http://www.amaxa.jp/>

めぐみ保育園

〒863-0038 天草市南町6-9
電話 0969-25-7334

天草の乳幼児を考える会

住所はめぐみ保育園と同一
電話 0969-66-9772
FAX 0969-66-9773

天草で働いてみませんか!
保育士募集

天草へお帰りの際、お子様、お孫様の一時お預かり
保育のご相談は
ご遠慮なく
お電話下さい。

理事長 金子和生 (高16回生 佐伊津出身)

御協力誠に有難うございます!

平成26年度年会費を納入された皆様です。御協力誠に有難うございました。

高女 7名	5回生 8名	竹馬 久雄	橋本 光春	子原 敬子	倉田 蕃造	津田 祐一	安齊きみ子	中島 律子	26回生 3名
吉松トモエ	岩崎 八男	富山 訓全	芳賀 佳子	山本 和子	伊東 伸子	明瀬 建	赤石 修一	須崎 律代	遠矢美奈子
吉岡フミ子	江崎 康彦	大中 義廣	長濱 敏明	坂下キヨ子	田中 春代	富田 幸子	橋川 順一	坂本 尚登	山下 勝範
鳥羽瀬節子	玉田 元康	9回生 17名	田中 一年	宮崎 勝洋	民辻 和子	18回生 16名	武富 正廣	佐久間つぎ子	小山 康志
日高ハル子	倉田 剛	高木 繁	山下 交	近藤耕三郎	永野 忍	佐藤 澄子	山口 涼子	木原 繁夫	27回生 3名
土井 末子	酒井 孝幸	都木 恒子	大塚 徳満	土黒 實	園田 達彦	永野 正臣	有働 東雄	有馬 衛	松野 明久
金子 正子	宮崎 大和	中嶋 正毅	藤田 和雄	14回生 15名	藤崎 明子	高木 善子	及川 立子	23回生 14名	中村 敏朗
中島 悦子	原田忠四郎	神田夫佐枝	加藤いせみ	10回生 15名	平石 水利	原田 節子	21回生 28名	田原真記子	小林 嘉和
定時 2名	西岡 眞一	藤枝 純子	村上三保子	橋本 順子	平田 静志	金子 洋志	田原 昭	桑野 良二	28回生 3名
泉 善尊	6回生 11名	渡辺 和則	永濱 巖	菊池 紘二	高野 恵子	小林 伸子	平石 水重	高橋 篤	江頭真喜子
大浦サト工	岡村 一成	梅本 進	松尾 希一	原田 幸徳	林 朝子	松本恵美子	岩下 好夫	田中 光一	兼子久美子
天中 8名	山下 公輔	中元 令士	野村 昌熙	藪 親晴	大塚 延子	鈴木佐富美	越智けい子	若松 敏弘	福田 常成
斉藤 光	中村 琢磨	吉本 守	12回生 24名	榎原 昭一	小川 典子	中平せい子	森田 聖憲	岡部 養一	29回生 3名
相良 謙雄	大和 賢造	山田 輝夫	関 知子	小崎 誠士	浦上 哲	齋藤 都	ウェーデマン美紀子	岩野登美子	田中 優子
原田 芳矢	武田 公夫	三宅 康定	市尾 忠教	大野 正光	須崎 剛	和気三恵子	西山 精子	平田 勤	原田 京二
原田 昭好	小畑 幸保	大塚 満	佐藤 紀子	福島 利男	宮本 澄子	浦田 幸宏	熊井けい子	池田 薫	木谷 祐一
田嶋 國雄	村上 賢一	秋田 健二	野島紘三郎	原田 純吾	坂本 禎子	星野 悦子	土井 繁男	東 亮子	31回生 1名
立石 巖	西田九仁夫	石井 良空	常深 襄	野島壯四郎	金子 和生	津田志保子	花里 安明	佐藤 正明	緒方恵一郎
土黒 定信	梶田 恵光	松田 修身	伊藤美智子	松森マサミ	本多謹二郎	赤尾美恵子	巽 正喜	濱崎 守	32回生 1名
助村 隆典	小島庄太郎	吉田 睦枝	三俣香代子	中元美智子	伊藤 常和	田中 博	古山 隆樹	倉田 和利	小森 智美
1回生 4名	濱 了二	松崎 武久	西田 勝年	北内 寿夫	松岡 敏治	19回生 16名	沓掛 富美	清水真知子	33回生 1名
錢目 裕子	7回生 11名	10回生 17名	山並 義孝	木原純一郎	蓮尾 光代	池田 俊明	馬場 信子	24回生 7名	金子みゆき
村岡 治郎	石原 靖曠	本多 勝則	飽田 賢一	15回生 16名	永野 和輝	坂川 武	川原 照文	池田 直子	34回生 3名
益田 圭輔	内藤恵美子	坂本 初義	山田 清	谷山 弘行	永井 敏子	岩崎 一喜	山下 正路	北沢 和子	玉田 峰樹
園田 司	本多 敏朗	久野 栄子	福山 澄子	佐藤 圭二	17回生 21名	佐藤 純	川上 知子	山下 庄治	江浦 雅文
2回生 4名	大堂三十郎	木村 哲典	浜坂高一朗	近藤 賢一	山口 泰教	佐藤 節代	金田 中一	三宅 盛夫	末永 裕章
中村 東悟	大堂 博美	伊藤 博通	福田 靖	小林 忠子	駿河 和子	宮本 國則	川上 文明	斉藤千代美	38回生 1名
石原 俊彦	井上 正夫	小林 惟邦	船口 豊石	吉永 靖子	松浦真知恵	岡 衛志	佐々木容子	坂本 忠弘	早川 美香
寺下 玉夫	福井 幸人	神田 幸男	前田 栄一	下川 洋子	長濱 栄喜	榑原いそ子	松浦 優子	須賀原真弘	42回生 3名
川崎 君男	寺崎 典男	平田 俊清	石原 恭子	山本 忠義	田尻 鉄矢	宮崎 秀隆	吉武 和子	25回生 13名	子林 子史
3回生 3名	森本 雅生	角田 啓爾	匠 須美江	井上 義通	櫻井美和子	田中 廣子	門築 直	今村 恵子	小浦 大吉
原田 昌喜	田崎 弘吉	本田久美子	大塚 優	原田 稔也	中河原昭夫	大坪 里子	山中 麗子	藤川 富次	鳥羽瀬宗一郎
泉 道男	岩崎 良昭	本田 孝信	小林 唯助	梅本香代子	宮本 忠彦	山田 貞子	稲葉 卓士	松下喜美子	46回生 2名
伊藤 清	8回生 12名	猪股 眞理	福島 春男	土佐 幸子	後藤 郁世	山田 敏房	長谷場 健	古閑 博	山田 知子
4回生 8名	水落リヨ子	和田東洋司	佐藤 文憲	松尾 弘美	宮崎 弘通	吉田 直	安藤 博子	竹尾 孝幸	登本 洋子
川野辺サツキ	田中 匡志	山口 桂子	金子 幸生	澤田健次郎	須崎 和代	小橋 園子	歳田 博文	鶴田 健治	
五島 一吉	尾田 為人	井上 千秋	岩崎 定義	前田非登美	口元 博	荒木 統司	22回生 12名	金子 尚弘	
宮崎 英典	川上 文明	薄山 義行	13回生 11名	山本 洋子	山腰 光樹	20回生 12名	矢澤壽恵子	横山 誠二	
小溝 尚敏	三澤 哲也	永井 建二	高木 勲	跡上 一男	緒方 茂夫	林 廣済	大曲 剛	坂本 秀明	
古山 正幸	富田 俊男	11回生 15名	武田 縣	16回生 27名	松野 信之	福田いく子	田中美紀子	吉村いつみ	
山口 康徳	森下 俊秀	鶴田 和子	石井 裕二	小野寺正和	松下 庄治	関根喜代美	鶴長 秀一	帯部 力男	
廣田 和史	新 征男	長谷場亮祐	市川 優子	稲葉由起子	竹林 和義	岡村 宣明	田中るみ子	中森 澄子	
浦本 武	松浦 福雄	関口世紀子	宮崎 英一	松尾 和幸	齋藤佐智子	原田 浄	江越 博昭	野口 明	

26年度年会費に加えて、御寄附を頂きました皆様です。御協力に重ねて御礼申し上げます。

高女	5回生	8回生	11回生	山田 清	16回生	後藤 郁世	19回生	22回生	23回生
鳥羽瀬節子	岩崎 八男	水落リヨ子	関口世紀子	石原 恭子	小野寺正和	山腰 光樹	岩崎 一喜	須崎 律代	桑野 良二
日高ハル子	倉田 剛	10回生	野村 昌熙	13回生	稲葉由起子	松野 信之	宮崎 秀隆	坂本 尚登	田中 光一
土井 末子	6回生	平田 俊清	12回生	石井 裕二	倉田 蕃造	明瀬 建	山田 敏房	佐久間つぎ子	岩野登美子
4回生	小島庄太郎	本田 孝信	関 知子	坂下キヨ子	民辻 和子	18回生	20回生	木原 繁夫	倉田 和利
古山 正幸	7回生	井上 千秋	野島紘三郎	14回生	17回生	永野 正臣	福田いく子		29回生 1名
浦本 武	石原 靖曠		三俣香代子	福島 利男	中河原昭夫		及川 立子		原田 京二

平成27年度年会費を平成26年に前納された皆様です。本年度の会費は、納入する必要はありません。

9回生	13回生	20回生	22回生	23回生					
三宅 康定	石井 裕二	福田いく子	鶴長 秀一	高橋 篤					

◆平成27年度会計予算 (2015.1.1~2015.12.31)

収入		支出	
項目	金額 (円)	項目	金額 (円)
前期繰越金	1,358,847	懇親会代	620,000
		通信費	440,000
年度年会費	700,000	印刷費	330,000
懇親会費	570,000	交通費	75,000
広告料	300,000	交際費(慶弔費)	85,000
寄付金	150,000	手数料	40,000
祝金(御樽料)	70,000	宅配便送料	13,000
雑収入	15,000	事務用品費	60,000
小計	1,805,000	備品費	50,000
		会議費	40,000
		小計	1,753,000
		次期繰越金	1,410,847
合計	3,163,847	合計	3,163,847

◆平成26年度会計報告 (2014.1.1~2014.12.31)

収入		支出	
項目	金額 (円)	項目	金額 (円)
前期繰越金	1,145,842	懇親会代	538,386
		通信費	440,456
年度年会費	704,000	印刷費	338,699
次年度会費前受金	10,000	交通費	72,482
懇親会費	483,000	交際費(慶弔費)	82,960
広告料	350,000	手数料	37,064
寄付金	180,320	宅配便送料	13,704
祝金(御樽料)	80,000	事務用品費	53,129
雑収入	22,660	備品費	0
小計	1,829,980	会議費	40,095
		小計	1,616,975
		次期繰越金	1,358,847
合計	2,975,822	合計	2,975,822

第29回総会・友好の集い

星野 (旧姓荒木) 悦子 (高十八回生)



好天に恵まれた10月26日(日)「関東あまたか会」の総会及び友好

の集いが開催された。

天草からは、昨年4月に着任された前田三千治校長先生と同窓会副会長の池田正三郎様(高21)、関西支部からは前会長の葦原設二様(高8)、中京支部からは会長の原田登様(高12)、そして蒼洋高校(旧水産高校)同窓会「関東巴水会」副会長の田上智様を迎え、全93名が四ツ谷駅前のスクワール麹町に集う。

役員は10時半集合、準備に取りかかる。好評の天草の物産店は「あまくさ宝島市場」さんをお願いし、取り扱わない「天草のだごや餅、からし蓮根、鯨のみりん干し」などを「あまたか会」で販売した。



▲物産店

12時半、山中麗子事務局長(高21)の司会で総会が始まる。物故者への黙祷を捧げた後、原田幸徳幹事長(高14)の「開会の言葉」、松尾和幸会長(高16)の挨拶後、来賓代表で前田校長先生に祝辞を

いただく。その爽やかな弁舌にグイグイ引き込まれる。

続いて来賓紹介、一年間の会務報告、役員紹介とトントン拍子に進み、総会は滞りなく終了した。なにしろ時間がないので休む暇なく記念撮影。事前に椅子の配置などリハーサルしていてよかった。



▲来賓祝辞(前田校長先生)



▲来賓紹介

さて写真も撮ったし、よか男、よか女子に写ったろうかい?と無駄な心配をしながらいよいよ「友好の集い」の時間。

山田清(高12) 第7代会長の乾杯の音頭

で、のどを潤した後、今回初めて、江頭眞喜子さん(高28)にフルート演奏してほしいと頼まれた。「赤とんぼ」「里の秋」「コンドルは飛んでいく」など懐かし曲ばかりで、心ん洗われるご



▲記念写真

司会は私にバトン

「あなた自身が主役」の自己紹介の時間。一人ずつマイクを握って喋ってもらおう。ばってん、一人当たり40秒じゃあ言おうごたることも言えん。来年は30分延長してもらおうご、反省会の時に頼んどきました。17回生からは、司会を清水真知子さん(高23)にバトンタッチ。



▲フルート演奏



▲自己紹介(天中)



▲自己紹介(大学4年生)



▲自己紹介(高12)



▲自己紹介(大学2年生)

今年はいつとも写真を撮ってくださる中原さん(高16、名古屋在住)が欠席されたので、名古屋に転居したホームページ担当の小山康志さん(高26)、松岡敏治さん(高16)と金子洋志さん(高18)をお願いし撮ってもらおう。多分、食べる時間はなかったと思います。ごめんなさい。そして、ありがと

う!(後日、写真はスナップ写真を含め、出席者全員に送付した。)



ファイナーレは全員で「靴が鳴る」の音楽に合わせて手は繋いで大きか二重の輪になって「天領音頭」(ホームページに掲載)に合わせて「炭坑節」の振り付けで踊っ



▲総踊り

た。そして江頭さんのフルートに合わせて「ふるさと」を歌い、天草高校校歌をボニージャックスの歌(テープ)に合わせて高らかに歌い上げ、最後に「三本締め」ばしてお開きに。

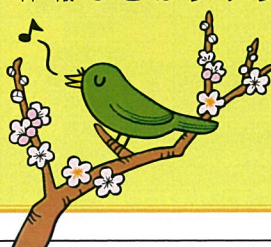
今年も元気で、10月25日(日)この場所でお会いしましょう!
「あなたが来るとは待つとるけんね」



▲校歌斉唱

編集後記

創立31周年総会・友好の集いも皆様のご協力により楽しく開催され、お陰様でさらに友好の絆を強くすることができました。私が初めて参加したH24総会で、同級生はたったの5人だったのですが、H26には13人も参加してくれ、高校時代に一気にワープ。総会終了後も楽しいひと時を過ごすことができました。今号は、いろいろな夢についての記事が多かったのですが、本当に「夢は強く思えば必ず叶う」と実感しました。この会報は皆様との絆や夢との始まり。皆様の同期会や普段の活動などの「投稿」をお待ちいたしております。



山中麗子(高21)